

Title	新谷俊裕教授略歴・業績表
Author(s)	
Citation	IDUN -北欧研究-. 2019, 23
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/71767
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University



新谷俊裕教授（2019年2月15日撮影）

新谷俊裕教授

略歴

- 1954年 3月30日 愛媛県松山市生まれ
- 1972年 3月31日 愛媛県立松山東高等学校卒業
- 1972年 4月1日 大阪外国語大学デンマーク語学科入学
- 1974年 4月1日 デンマーク王国 Sproghøjskolen på Kalø 留学
(1975年3月31日まで)
- 1977年 3月31日 大阪外国語大学デンマーク語学科卒業
- 1977年 9月1日 デンマーク政府奨学生としてデンマーク王国コペンハーゲン大学人文学部言語学科印欧比較言語学専攻聴講生
(1978年6月30日まで)
- 1978年 9月1日 コペンハーゲン大学人文学部言語学科印欧比較言語学専攻 bifag 課程 (学部相当) 入学
- 1980年 2月1日 デンマーク語検定上級 (DANSKPRØVE 3) 合格 (於: コペンハーゲン)
- 1981年 1月31日 コペンハーゲン大学人文学部言語学科印欧比較言語学専攻卒業 (Exam. art. 文学士相当)
- 1981年 2月1日 コペンハーゲン大学人文学部言語学科印欧比較言語学専攻 magisterkonferens 課程 (大学院博士課程相当) 進学
- 1981年 10月 日本言語学会入会 (現在に至る)
- 1986年 2月1日 コペンハーゲン大学人文学部言語学科印欧比較言語学専攻 Cand. phil. (修士相当) 到達認定 (人文学部長特別措置)
- 1986年 3月31日 コペンハーゲン大学人文学部言語学科印欧比較言語学専攻 magisterkonferens 課程中途退学
- 1986年 4月1日 大阪外国語大学外国語学部講師 (デンマーク語) に採用される
- 1990年 2月1日 大阪外国語大学外国語学部地域文化学科ヨーロッパⅡ講座中・北欧専攻助教授に昇任
- 1991年 3月 日本アイスランド学会入会 (2002年5月まで)
- 1991年 3月 日本アイスランド学会事務局 (1992年5月まで)
- 1995年 3月 大学書林国際語学アカデミー大阪校デンマーク語講師 (非

- 常勤. 1996年3月まで)
- 1997年 4月 デンマーク国立国語審議会・研究所 客員研究員
(平成10年3月まで)
- 1998年 1月 北欧語学会(コペンハーゲン) 入会(現在に至る)
- 1998年 4月 大阪外国語大学言語社会入会(2010年3月まで??)
- 1999年 11月 2日 大阪外国語大学大学院言語社会研究科博士前期課程「デンマーク言語学」担当
- 2000年 6月 日本アイスランド学会事務局(2002年5月まで)
- 2002年 1月 1日 大阪外国語大学外国語学部地域文化学科ヨーロッパⅡ講座
中・北欧専攻教授に昇任
- 2001年 2月 21日 大阪外国語大学大学院言語社会研究科博士前期課程「デンマーク語研究」, 「中・北欧言語社会研究序説」担当
- 2001年 12月 21日 大阪外国語大学大学院言語社会研究科博士後期課程「デンマーク語学特別研究」担当
- 2003年 8月 ビネバル出版/北欧留学情報センター デンマーク語夏期特別講座講師(2日間)
- 2004年 8月 ビネバル出版/北欧留学情報センター デンマーク語夏期特別講座講師(2日間)
- 2005年 8月 ビネバル出版/北欧留学情報センター デンマーク語夏期特別講座講師(2日間)
- 2007年 10月 朝日カルチャーセンター(中ノ島) デンマーク語講師
(非常勤. 2008年6月まで)
- 2007年 10月 1日 大阪大学世界言語研究センター ヨーロッパ・アメリカ言語文化圏研究部門Ⅰ教授
- 2008年 8月 ビネバル出版/北欧留学情報センター デンマーク語夏期特別講座講師(2日間)
- 2011年 4月 1日 大阪大学大学院言語文化研究科言語社会専攻 ヨーロッパⅡ講座教授
- 2019年 3月 31日 大阪大学大学院言語文化研究科言語社会専攻 定年により退職
- 2019年 4月 1日 大阪大学名誉教授

業 績 表

著書：

1. 講談社出版研究所編『世界の国シリーズ7 北欧』, 223pp. 「II-4 デンマークの若者たち」担当. pp. 60-65. 講談社. 1983年7月22日.
2. 佐々木毅他編『戦後史大事典』, 1143pp. 「文献解題 外国編 デンマーク」担当. p. 996. 三省堂. 1991年3月1日.
3. 池田修監修『世界を学ぶブックガイド』, 「デンマーク 言語, 社会」担当. pp. 255-257; 260-262. 嵯峨野書院. 1994年3月10日.
4. 大阪外国語大学デンマーク語・スウェーデン語研究室. 研究代表: 間瀬英夫. 『デンマーク・スウェーデン社会福祉用語集 — 高齢者・障害者福祉編 —』平成7年度特定研究プロジェクト研究成果報告書. 214 pp. 「デンマーク編 ([TS]の署名の項目担当)」. 1996年3月29日.
5. 大阪外国語大学デンマーク語・スウェーデン語研究室編『スウェーデン・デンマーク福祉用語小辞典』, 84 pp.+99pp. 「デンマーク編 ([TS]の署名の項目担当)」. 早稲田大学出版部. 1998年7月31日.
6. 大阪外国語大学デンマーク語・スウェーデン語研究室編『スウェーデン・デンマーク福祉用語小辞典 [新装版]』, 84 pp.+99pp. 「デンマーク編 ([TS]の署名の項目担当)」. 早稲田大学出版部. 2001年8月31日.
7. 新谷俊裕・間瀬英夫編著『音声記号習得および音声記号読み替え練習のためのデンマーク語基礎語彙集 — Molbæk Hansen 方式から改良 Dania 式発音記号へ —』大阪外国語大学(世界を学ぶオリジナル語学教材開発プロジェクト). viii pp.+105pp. 2003年3月31日.
8. 鈴木雅子・新谷俊裕編著『デンマーク語慣用表現小辞典』, x pp.+239pp. 大学書林. 2003年5月10日.
9. Dansk Sprognævn, Henrik Galberg Jacobsen og Peter Stray Jørgensen 著. 新谷俊裕訳編著. 『デンマーク語のコンマ法 — コンマの諸規則. コンマ・レキシコン』, xiv pp.+136pp. 大阪外国語大学. 2004年2月25日.
10. 間瀬英夫・新谷俊裕『デンマーク語のカナ転記方法の研究 — デンマーク語の固有名詞のカナ表記方法を視野に入れて —』. 大阪外国語大学学術双書 34. viii pp.+207pp. 大阪外国語大学研究推進室編集委員会. 2006年2月16日.
11. 新谷俊裕編『IDUN — 北欧研究 — 別冊1号 北欧語鳥類名称和名辞典』, iv pp.+122pp. 大阪外国語大学デンマーク語・スウェーデン語研究室. 2006年2月26日.

12. 新谷俊裕・大辺理恵・間瀬英夫編『IDUN - 北欧研究- 別冊2号 デンマーク語固有名詞カナ表記小辞典』, iii pp. + 232 pp. 大阪大学世界言語研究センターデンマーク語・スウェーデン語研究室. 2009年6月30日.
13. 村井誠人編著. 『デンマークを知るための68章』, 「第2章 Danmark er et fladt land - デンマークは平らな国」, 「第10章 デンマーク語の発音 - 一六個の母音のある言語」, 「第11章 デンマーク語あれこれ(1) - 難しきより, 悩ましき言語」, 「第12章 デンマーク語あれこれ(2) - コンマ」, 「第59章 隣国への買い出しツアー - グランセハネルの風景」担当. pp. 23-27, pp. 68-82, pp. 350-356. 明石書店. 2009年6月30日.
14. 新谷俊裕・Thomas Breck Pedersen・大辺理恵『大阪大学外国語学部 世界の言語シリーズ10 デンマーク語』, xiv pp. + 383 pp. 大阪大学出版会. 2014年3月30日.
15. 山根郁信編『別冊太陽 デンマーク家具 時を超える魅惑のモダン・デザイン』, 143 pp. 「デンマーク語固有名詞のカタカナ表記について」 pp. 136-139. 平凡社. 2014年6月24日.
16. 『IDUN - 北欧研究- 別冊3号 デンマーク語中級文法1 デンマーク語の動詞の aktionsarter (動作態様) について - デンマーク語の動詞の意味・用法をよりよく理解するために -』, ip. + 24 pp. 大阪大学言語文化研究科言語社会専攻デンマーク語・スウェーデン語研究室. 2018年12月25日.

WEB教材:

1. 新谷俊裕・大辺理恵. 『デンマーク語独習コンテンツ』. 大阪大学世界言語研究センター高度外国語教育全国配信プロジェクトデンマーク語独習コンテンツ作成委員会. 2010年3月. (<http://el.osaka-gaidai.ac.jp/flc/dan/index.html>)

対訳書:

1. オットー・イエスペルセン著『ラスムス・ラスク』, xi pp. + 155 pp. 大学書林. 1988年9月20日.
2. 『社会福祉のデンマーク語』, xiv pp. + 149 pp. 大学書林. 2002年10月30日.

翻訳書:

1. 菅原邦城・新谷俊裕訳. K・ハストロブ編『北欧社会の基層と構造 1. 北欧の世界観』, 311 pp. 「第四章 旅の道」, 「第五章 庭園散歩」, 「第六章

サマーランド」, 「第七章 鋼の馬」, 「第八章 空間と移動」担当. pp. 149-265; 278-295. 東海大学出版会. 1996年5月16日.

論文:

1. Shintani, Toshihiro. “On Winter’s Law in Balto-Slavic”, *APILKU (ARBEJDSPAPIRER, udsendt af INSTITUT FOR LINGVISTIK, KØBENHAVNS UNIVERSITET)* bd. 5, pp. 273-296. Copenhagen: Københavns Universitet. 1985.
(Thomas Olander & Jenny Helena Larsson (ed.) 2009. *Stressing the past. Papers on Baltic and Slavic accentology. Studies in Slavic and General Linguistics, vol 35.* Amsterdam - New York: Rodopi, pp. 119-135 に再録)
2. 「デンマーク語の s-形動詞による中立態」, 『IDUN』VII号. 大阪外国語大学デンマーク・スウェーデン語学科研究室. pp. 5-25. 1986年12月1日.
3. Shintani, Toshihiro. “Is the accentuation of Lith. NsgM piktas analogical? – A short remark on Nieminen’s Law –”, *APILKU* bd. 6, 181-191. Copenhagen: Københavns Universitet. 1987.
4. 「デンマーク語の関係節と先行詞の限定方法について」, 『IDUN』VIII号. pp. 2-32. 1988年7月31日.
5. “Al kagen : hele kagen : den hele kage”, 『大阪外国語大学学報』, 第77号 (1988) (言語編・文学編・文化編). pp. 45-51. 1989年3月20日.
6. 「現代デンマーク語の s-passiv と blive-passiv の用法について」 『IDUN』IX号. pp. 65-92. 1990年11月1日.
7. 「デンマーク語における受動態の頻度 — 文学作品等における受動態頻度数の算出方法 —」 『IDUN』X号. pp. 101-120. 1992年3月31日.
8. 「スウェーデン語専攻学生のためのデンマーク語簡略文法 — 音声・語彙・語形変化 —」近藤達夫編集. 『言語の対照研究と語学教育 — 平成3年度教育研究学内特別経費プロジェクト研究成果報告書 —』大阪外国語大学. pp. 11-54. 1992年3月31日.
9. 「スウェーデン語専攻学生のためのデンマーク語簡略文法 — 完了形 —」 『大阪外国語大学論集』第7号. pp. 79-90. 1992年9月16日.
10. 「*Lær dansk* 音声表記付ワードリスト — P.M. Hansen の『発音辞典』を基礎とし, Dania 改良式 (DnMs) 発音表記法による —」 『大阪外国語大学論集』第9号. pp. 77-139. 1993年9月30日.
11. 「現代デンマーク語の文法的コンマ法」 『IDUN』11号. pp. 73-114. 1994年12月25日.

12. 「デンマーク語における名詞の既知形を先行詞とする制限的關係詞節について」『IDUN』12号. pp.105-148. 1996年12月1日.
13. 間瀬英夫・菅原邦城・新谷俊裕・堀井祐介編著「現代デンマーク語基本語彙集(1)」『大阪外国語大学論集』第17号. pp. 97-126. 1997年9月30日.
14. 間瀬英夫・菅原邦城・新谷俊裕・堀井祐介編著「現代デンマーク語基本語彙集(2)」『大阪外国語大学論集』第19号. pp. 81-95. 1998年9月30日.
15. 「*Den mand der kalder sig Alvard vs Manden der ville være skyldig* — デンマーク語の小説の題名と制限的關係詞節の先行詞の限定方法について」『IDUN』13号. pp.55-88. 1998年12月1日.
16. 間瀬英夫・菅原邦城・新谷俊裕・堀井祐介編著「現代デンマーク語基本語彙集(3)」『大阪外国語大学論集』第20号. pp. 89-99. 1999年3月30日.
17. 間瀬英夫・菅原邦城・新谷俊裕・堀井祐介編著「現代デンマーク語基本語彙集(4)」『大阪外国語大学論集』第21号. pp. 39-70. 1999年9月30日.
18. 間瀬英夫・菅原邦城・新谷俊裕・堀井祐介編著「現代デンマーク語基本語彙集(5)」『大阪外国語大学論集』第22号. pp. 113-140. 2000年3月31日.
19. 間瀬英夫・菅原邦城・新谷俊裕・堀井祐介編著「現代デンマーク語基本語彙集(6)」『大阪外国語大学論集』第23号. pp. 101-110. 2000年9月29日.
20. 「デンマーク語の副詞 *ellers* の意味と用法」『IDUN』14号. 間瀬英夫教授退官記念号. pp. 19-62. 2001年3月29日.
21. 「デンマーク語(スウェーデン語・ノルウェー語)の海水魚類名称の日本語訳 — いわゆる“マイナー言語”の辞書作りの困難; 英和辞典, 独和辞典と比較しながら —」『大阪外国語大学論集』第24号. pp. 151-184. 2001年3月30日.
22. ‘gi’ Henrik Galberg Jacobsen & Jørgen Schack (ed.). *Ord til Arne Hamburger på otti-årsdagen 11. juli 2001*. Dansk Sprognævns skrifter 31. Dansk Sprognævn. København. pp. 53-56. 2001年7月11日.
23. 「デンマーク語の鳥類名称の日本語訳」『大阪外国語大学論集』第25号. pp.159-188. 2001年9月30日.
24. 「スウェーデン語の鳥類名称の日本語訳」『大阪外国語大学論集』第26号. pp.185-214. 2002年3月22日.
25. 間瀬英夫・菅原邦城・新谷俊裕・堀井祐介編著「現代デンマーク語基本語彙集(7)」『大阪外国語大学論集』第26号. pp. 111-150. 2002年3月22日.
26. 間瀬英夫・菅原邦城・新谷俊裕・堀井祐介編著「現代デンマーク語基本語彙集(8)」『大阪外国語大学論集』第27号. pp. 83-110. 2002年9月30日.
27. 「デンマークの中央行政組織 *departement* の日本語訳をめぐって」『IDUN』

- 15号. 菅原邦城教授還暦記念号. pp. 67-92. 2003年2月28日.
28. 間瀬英夫・菅原邦城・新谷俊裕・堀井祐介編著「現代デンマーク語基本語彙集 (9)」『大阪外国語大学論集』第28号. pp. 59-82. 2003年3月31日.
29. 間瀬英夫・菅原邦城・新谷俊裕・堀井祐介編著「現代デンマーク語基本語彙集 (10)」『大阪外国語大学論集』第29号. pp. 111-130. 2003年9月30日.
30. 間瀬英夫・菅原邦城・新谷俊裕・堀井祐介編著「現代デンマーク語基本語彙集 (11)」『大阪外国語大学論集』第30号. pp. 1-32. 2004年2月27日.
31. “Hvilken kommaterering skal japanske studerende lære, den traditionelle eller den nye?”. Henrik Jørgensen og Peter Stray Jørgensen (red.). *På godt dansk. Festskrift til Henrik Galberg Jacobsen i anledning af hans 60 års fødselsdag 4. februar 2004*. pp. 253-257. Århus: Wessel og Huitfeldt. 2004年2月4日.
32. 「デンマーク語の -en 動詞的名詞とケンタウロス名詞句」, 『IDUN –北欧研究–』16号, pp. 75-124. 2005年2月28日発行.
33. 間瀬英夫・菅原邦城・新谷俊裕・堀井祐介編著「現代デンマーク語基本語彙集 (12)」『大阪外国語大学論集』第31号. pp. 241-270. 2005年3月25日.
34. 「ノルウェー語 (bokmål) の鳥類名称の日本語訳」, 『大阪外国語大学論集』第32号, pp. 183-216. 2006年2月16日.
35. 「現代デンマーク語基本語彙集 (13) (G, g ~ gold)」(共編), 『大阪外国語大学論集』第33号, pp. 251-278. 2006年3月28日.
36. 「デンマーク語の副詞 altså の心態詞的用法について」, 『IDUN –北欧研究–』17号. pp. 21-46, 2007年3月1日.
37. 「現代デンマーク語基本語彙集 (14)(golf ~ gåseøjne)」(共編), 『大阪外国語大学論集』第34号, pp. 201-228. 2007年3月9日.
38. 「現代デンマーク語基本語彙集 (15)(H, h ~ hev)」(共編), 『大阪外国語大学論集』第35号, pp. 193-220. 2007年3月9日.
39. 「現代デンマーク語基本語彙集 (16)(hf ~ hvor)」(共編), 『大阪外国語大学論集』第36号, pp. 113-142. 2007年8月23日.
40. 『デンマーク語初級教科書 *Lær dansk* 発音表記付語彙集』(共編). 大阪大学世界言語研究センターデンマーク語研究室 (大阪大学外国語学部デンマーク語のホームページ: http://www.sfs.osaka-u.ac.jp/user/danish/dictionary_files/ordliste.pdf). 2008年10月.
41. 『デンマーク語語形変化・発音小辞典』(共編), 「はじめに、目次」, 「I. 発音記号と凡例」, 「II. デンマーク語語形変化・発音小辞典, 項目A」. 大阪大学世界言語研究センターデンマーク語研究室 (大阪大学外国語学部デンマーク語のホームページ: <http://www.sfs.osaka-u.ac.jp/user/danish/>)

dictionary.html) . 2008 年 10 月.

42. 「デンマーク語固有名詞のカタカナ表記について — 第一音節が短母音で第二音節がシュワーに終わる固有名詞 [CVCə] の場合 —」, 『IDUN — 北欧研究—』18号, 大阪大学 世界言語研究センター デンマーク・スウェーデン語研究室. pp.67-84. 2009年3月31日.
43. 「デンマーク語辞典編纂にインターネットを活用する. 付録: 改訂「デンマーク語 (スウェーデン語・ノルウェー語) の海水魚類名称の日本語訳」, 『IDUN — 北欧研究—』19号, pp.89-122. 2011年3月31日.
44. 「デンマーク語・文学協会 (DSL) とコペンハーゲン大学設立 400 周年記念デンマーク語協会 (UjDS) について」, 『IDUN — 北欧研究—』20号, pp.99-118. 大阪大学 言語文化研究科 言語社会専攻 デンマーク語・スウェーデン語研究室. 2013年3月29日.
45. 大辺理恵・新谷俊裕・Martin Paludan-Müller. 「デンマーク語心態詞の研究」, 『IDUN — 北欧研究—』21号, pp. 97-159. 「II. 心態詞 da と nu の実際の例」, 「III. 小説の邦訳におけるデンマーク語の心態詞 jo, da, ellers, nok, vel, vist, 接続の副詞 også, 焦点化詞 godt の訳について」担当, pp. 112-137. 2015年3月29日
46. 「アンデルセンの *Grantræet* はモミの木ではない? — デンマーク語動植物名称の日本語訳における誤訳のメカニズム —」, 『IDUN — 北欧研究—』22号, pp. 29-54. 大阪大学 言語文化研究科 言語社会専攻 デンマーク語・スウェーデン語研究室. 2017年3月31日.
47. 「デンマーク語—日本語大辞典にみられるデンマーク語動植物名称の誤訳とその訂正案」, 『IDUN — 北欧研究—』22号, pp.97-126. 大阪大学 言語文化研究科 言語社会専攻 デンマーク語・スウェーデン語研究室. 2017年3月31日.

その他 :

1. 「デンマークの若者たち」, 講談社出版研究所編『世界の国シリーズ7 北欧』, pp. 60-65. 講談社. 1983年7月22日.
2. 「日本におけるデンマーク語研究・教育の現状」, 『わが国における外国語研究・教育の史的考察 (上) — 現状分析と回顧 —』, pp.101-110. 大阪外国語大学. 1989年3月31日.
3. 「本学におけるデンマーク・スウェーデン語学科の発展について」 『わが国における外国語研究・教育の史的考察 (下) — 歴史と展望 —』大阪外国

- 語大学. pp.145-147. 1990年12月20日.
4. 「(世界のクリスマスの風景) デンマーク」『Mommy cat』『Kiddy Cat』(付録), アルク. pp.88-89. 1991年1月1日.
 5. 「(文献解題) デンマーク」『戦後史大事典』三省堂. p.226.1991年3月1日.
 6. 「(日本語版地名翻訳) デンマーク, グリーンランド」梅棹忠夫・前島郁雄監修『世界地図・ライブアトラス』講談社. 1992年11月17日.
 7. 大阪外国語大学生協同組合・書籍委員会編『辞書の紹介』, 「デンマーク語辞書」担当. pp.96-100. 大阪外国語大学生協同組合. 1993年4月10日.
 8. 「デンマーク語の“コンマ戦争”は終わりをみるか」, *Nordlig*, No.5. 北欧留学情報センター. ビネバル出版. pp.3-7. 2003年12月20日.
 9. 「大阪大学 世界言語研究センター デンマーク語研究室とデンマーク語」, 『季刊誌 生産と技術』, 第62巻 第1号 新春号, pp.112-115. 社団法人 生産技術振興協会. 2010年1月10日.
 10. 「第I部 大阪外国語大学外国語学部(1992年9月~2007年9月) 地域文化学科(昼間主・夜間主) 中・北欧文化専攻 デンマーク語」. 大阪大学外国語学部の歴史編纂委員会『大阪大学外国語学部の歴史(1992年9月~2013年11月)』『大阪外国語大学70年史』増補』, pp.107-113. 大阪大学外国語学部. 2014年9月30日.
 11. 「創立50周年を迎えるデンマーク語専攻」, p.15. 『咲耶』No.26. 大阪大学外国語学部・大阪外国語大学同窓会. 2015年9月.

講演:

1. 白馬村外交官養成講座. 於:長野県白馬村. 第3回「デンマーク(人)について — 教育を中心に —」1994年9月1日. 第4回「デンマーク語(人)・あれこれ. デンマーク語小会話」1994年9月2日.
2. 「デンマークの教育について」(大阪外国語大学公開講座『北欧の文化と社会 — 白夜の国へのいざない —』. 於:千里中央ライフサイエンスセンター, 2003年11月27日).
3. 新谷俊裕・大辺理恵「デンマーク ことばと文化」(講座『北欧のことばが伝える生活と文化 ~デンマーク編』. 於:NHK文化センター梅田教室, 2011年7月16日).
4. 「デンマーク語の心態詞について(ノルウェー語翻訳者のために)」, ノルウェー文学外国普及センター Norla 文学セミナーの一環として. 於:大阪大学中之島センター, 2018年11月10日.